

平成22年度上半期 財政状況の公表

町では年に2回、条例に基づき財政状況を公表しています。今回は、平成22年度の上半期(9月30日現在)における財政状況について、お知らせします。



◆予算の執行状況

〈一般会計〉

歳入	予算額	50億658万円
	収入済額	25億3,064万円 (収入率 50.5%)
歳出	予算額	50億658万円
	支出済額	20億6,934万円 (執行率 41.3%)

〈特別会計〉

歳入	予算額	13億3,770万円
	収入済額	6億9,233万円 (収入率 51.8%)
歳出	予算額	13億3,770万円
	支出済額	5億4,362万円 (執行率 40.6%)

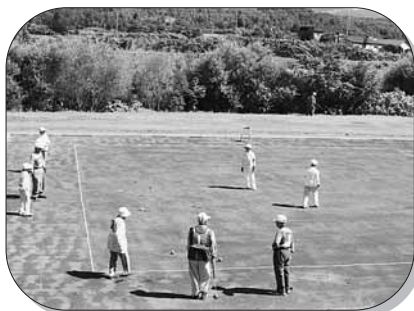
一般会計(教育、福祉、まちづくりなどの会計)は、予算総額が50億658万円(H21年度からの繰越事業分1億2,068万円含む)で、当初予算47億3,068万円に比べ5.8%増加しました。これは、大雨等による災害復旧経費や総合住民センターの解体経費を補正予算として計上したのが主な要因です。

また、特別会計(国保、介護、水道などの会計の合計)は、予算総額が13億3,770万円(H21年度からの繰越事業分300万円含む)で、当初予算12億8,700万円に比べ3.9%増加しました。

◆上半期に実施した主な事業



町道曙第二縦線、小沢中線、第二篠内線及び東老古美線の道路側溝整備工事を実施しました。(事業費6,441万円)



多くの方に利用されていますゲートボール場の改修工事を実施しました。(事業費628万円)



今年5月から、子育て支援センター(どろんこ)を開設しています。(事業費386万円)



老朽化したかかしの街灯を一部LED街灯へ交換しました。(事業費673万円)



国富地区住民センター及び宮丘地区寿の家の窓枠改修工事を実施しました。(事業費896万円)

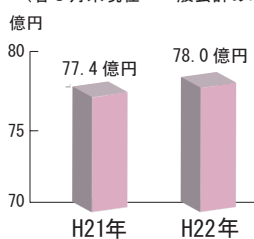


簡易水道施設整備事業として、配水池フェンスの改修工事を実施しました。(事業費242万円)

◆財産の状況

町は、目的に応じて建物(役場庁舎、学校、公園など)や土地などの必要な財産を持ち、それらの財産を有効に運用するよう努めています。財産にはこの他、有価証券及び各種基金などがあります。

基金(貯金)残高の状況
(各9月末現在・一般会計のみ)



◆町債、一時借入金状況

町債とは、施設の建設など、多額の費用がかかる事業の財源とするための長期借入金です。

また、一時借入金とは、年度内の一時的な資金不足を補うための短期的な借入金です。9月30日時点での一時借入金はありません。

町債(借金)残高の状況
(各9月末現在・一般会計のみ)

